

紙すき



身近な紙(雑誌, 広告紙等)を利用し, 色合い等を考えながらハガキを作っていきます。
古紙のリサイクルを体験することができ, 廃棄物の削減と資源の再利用による循環型社会への意識を高められます。

活動のねらい・期待される効果

古紙の再利用をとおして, 環境学習への動機付けとなります。

一斉実施可能人数	20人	活動季節・条件	通年
所要時間	1～3時間	実施場所	講堂下, ボランティア棟
主な対象	小学生～		
指導について	作品製作は自主活動です。 職員が団体の担当者に内容や手順, 実施上の留意事項等を説明します。		

活動の概略

- ・用具を職員と一緒に準備します。
- ・集合して, 団体の担当者から事前説明を受けます。
- ・作業工程に従い紙をすき, 水をきって乾燥させます。アイロンをかけて《できあがり》

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・ミキサー, アイロン, アイロンマット, 紙すきセット, はさみ, さらし木綿, 木の板, バット, ごみ袋

利用者または団体に準備する用具・材料

- ・紙すき用の古紙(雑誌, 広告紙), 水吸い取り用タオル

売店で購入する物

- ・ネリ用のり 10円(1人分)

当日の動き

- ①打合せ 研修場所, 用具, 実施上の留意事項等の確認をし, 作り方の説明をします。打合せ後売店で材料の購入手続きをしてください。
- ②用具の受け取り 打ち合わせをした用具を講堂下またはボランティア棟で職員と一緒に準備します。必要なものを売店で購入してください。
- ③事前説明 自主活動ですので, 職員の直接指導はありません。
- ④活動(展開) 決められた場所で活動します。
- ⑤ふりかえり できあがった作品をながめながら活動をふりかえります。
- ⑥用具の片づけ 活動場所の清掃, ゴミの処理, 貸し出し用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

- ・使用した道具は洗ってお返してください。
- ・節電節水にご協力ください。
- ・アイロンでやけどをしないように充分注意してください。
- ・床, 机などを傷つけたり, 汚さないように配慮してください。
- ・活動終了後は, 使った場所の清掃を行い, ゴミは貸し出し用具と一緒に指示された場所へ持ってきてください。
※団体の方が持ってこられたものから出たゴミについては, お持ち帰りください。